

『牧野植物図鑑』創刊100周年記念出版!!

NEW MAKINO'S ILLUSTRATED FLORA OF JAPAN New Edition with Analytical Key

新図解 牧野日本植物図鑑

牧野富太郎博士

悲願の図解検索表完成!!



牧野富太郎 原著

編集 邑田 仁 (東京大学名誉教授 理学博士)
米倉 浩司 (二財) 沖繩美ら島財団総合研究所 首席研究員 博士(理学)

北隆館

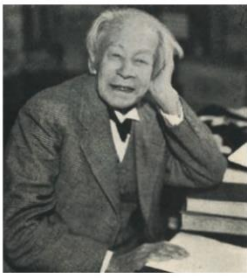
牧野富太郎と三宅驥一(東京帝国大学農学部教授)が図鑑を手掛けたのは実はこれが初めてではない。遡ること15年、関東大震災を挟んで起稿から脱稿までわずか4年で完成した『日本植物図鑑』(1925年北隆館刊行)がある。掲載種2550を数える同書は、植物学者としての名声が定着し、各地で普及活動なども行っていた牧野を著者とした初めての大型図鑑であった。

2025年はこの『日本植物図鑑』が北隆館から刊行されてちょうど100年の節目に当たる。編集部から「牧野富太郎、図鑑百年を記念して牧野図鑑の改訂を行いたい」という依頼があり、最初に思いついたのが検索表の図解化だった。2008年の『新牧野日本植物図鑑』の出版に当たり、牧野図鑑に新しい利用法を加える発展的な取り組みとして検索表が設けられた。この検索表を今回の出版にあたり一般の読者も使いやすいように、何らかの形で図解化してはどうかと考えた。

(本書「はじめに」邑田 仁より)

- B5判・上製・函入り・カラー口絵8頁・1680頁
- 定価:38,500円(本体:35,000円+税) ■ ISBN978-4-8326-1061-3 C0645

『牧野日本植物図鑑』の成立



1940年『牧野日本植物図鑑』は出版された。牧野富太郎78歳、大学を辞任して1年が過ぎていた。図鑑の完成には、牧野の古巣である東京帝国大学理学部植物学教室が教授から学生まで一丸となって協力したとされる。すでに大学を離れた老植物学者のために、多くの後輩が労を惜しまず協力したというのは、日本の植物学に多大な貢献のあった牧野ならではのエピソードだが、この一大プロジェクトには一人の仕掛け人がいた。東京帝国大学農学部教授であった三宅驥一である。牧野と三宅は1925年にわずか4年の短期間で『日本植物図鑑』をまとめている。凝り性の牧野を旅館に缶詰にして原稿を口述筆記し、共著者や出版社、画家とのやりとりも一身に引き受けたこの時の三宅の経験が後の『牧野日本植物図鑑』の完成につながっている。

その後の『牧野日本植物図鑑』

『牧野日本植物図鑑』(3206種掲載)は、日本の植物相の解明を人生の大目標とした植物学者・牧野富太郎の集大成である。にもかかわらず牧野は「しかし、本書はなお小生の理想に遠いものであることを白状する。本書に対してなんとなく物足りない実感がわが胸いっぱいである。将来漸次の改善に待つよりほか致し方ない」と不満気な序文を残す。そして自身のこの言葉に追われるように終生図鑑の改善に努め、1951年『改訂版』(3229種、1955年『同増補版』(3900種)と改訂を続けた。没後は後継者たちにより、1961年『牧野新日本植物図鑑』(現代版名版、3896種)、1989年『同改訂増補版』(5056種)、2000年『同新訂版』(5056種)、2008年『新牧野日本植物図鑑』(検索表付、5056種)、2017年『新分類牧野日本植物図鑑』(APG分類対応、検索表付、5196種)、2024年『新図解牧野日本植物図鑑』(図解検索表付、5196種)と、今日まで進化を続けている。



本書の特色

- 全150ページの「図解検索表」を掲載! 前版に比較し格段に検索しやすくなりました
- DNA解析に基づく新しい分類体系を採用!
- 「植物の用語図解」を巻末に掲載! 花や葉、果実などの9種の形態を模式化した図解一覧
- 牧野原図のたった一枚の繊細な線画には写真数枚分の植物情報が詰まっています!

【この商品に関するお問い合わせ先】
株式会社 北隆館 営業部
〒153-0051 東京都目黒区上目黒3-17-8

Tel. 03-5720-1161 / Fax.03-5720-1166
URL: <http://www.hokuryukan-ns.co.jp/>
e-mail: hk-ns2@hokuryukan-ns.co.jp

申込書	新図解 牧野日本植物図鑑 を申し込みます 北隆館 書店名	
	ISBN978-4-8326-1061-3 C0645 ¥35000E (注文数 冊)	
	ご住所(〒 -) お電話 ()	
お名前	e-mail	

北隆館